

2015年6月期
決算説明会

株式会社アイ・オー・データ機器
2015年8月25日

設立	1976年1月10日
代表者	代表取締役社長 細野昭雄
所在地	石川県金沢市
資本金	35億8,807万円
年商	411億円（2015年6月期 連結）
従業員数	479名（2015年6月期 連結）
事業内容	デジタル家電周辺機器の製造・販売
事業所	東京、大阪、札幌、仙台、名古屋、広島、福岡
子会社	【台湾】国際艾歐資訊股份有限公司 【香港】艾歐資訊香港有限公司 【USA】I-O DATA America, Inc. 【日本】ITGマーケティング株式会社
関連会社	【シンガポール】I-O & YT Pte. Ltd. 【日本】株式会社デジオン 【日本】クリエイティブ・メディア株式会社
証券コード	6916 東京証券取引所第二部（2015年8月27日市場変更）

2015年6月期 損益計算書

I-O DATA

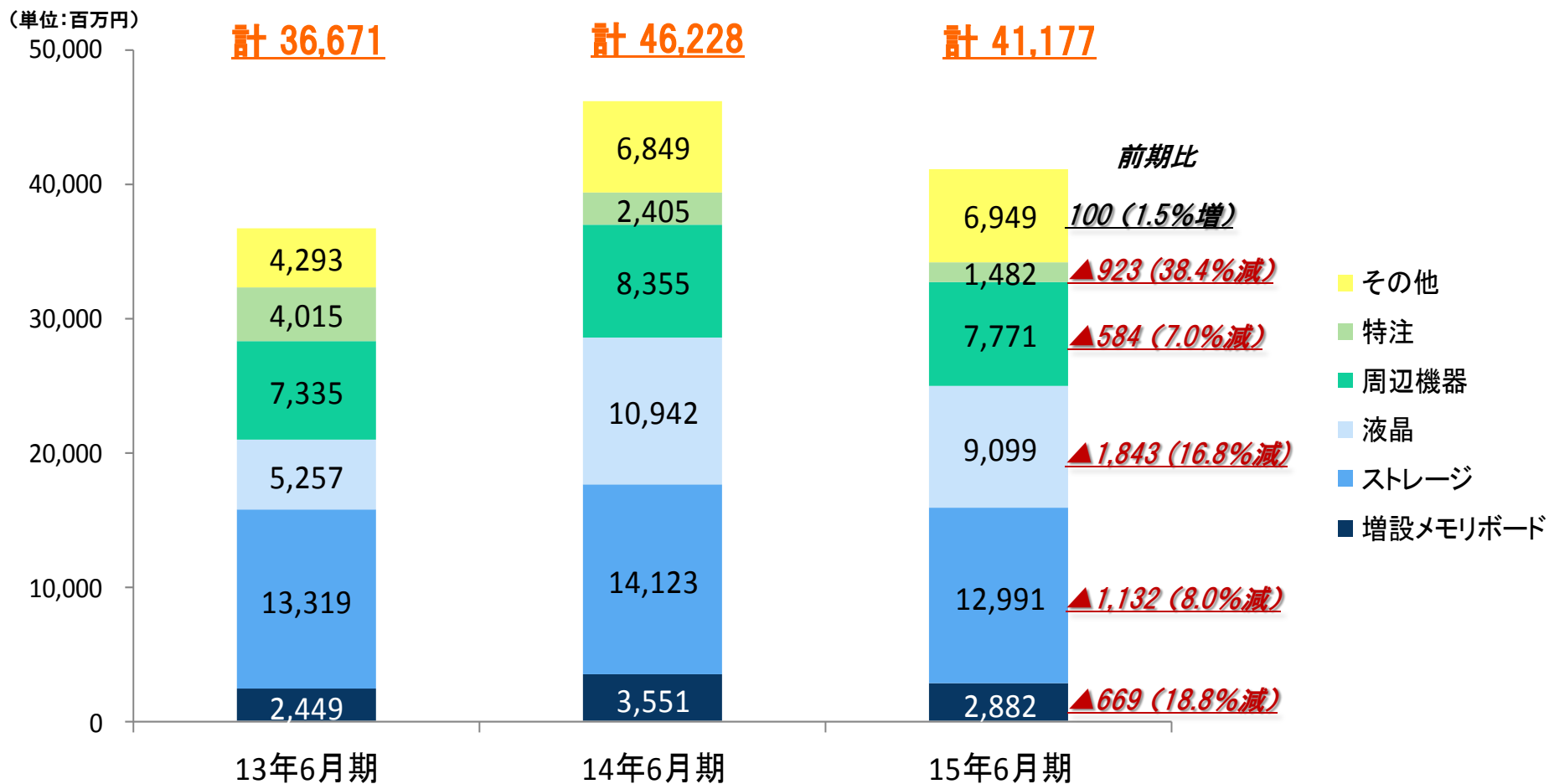
(単位：百万円)

	2014年6月期		2015年6月期		前年同期比較		主な増減要因
	金額	(構成比)	金額	(構成比)	増減額	(増減率)	
売上高	46,228		41,177		▲5,051	(▲10.9%)	・前期のWindows XP のサポート終了に伴う更新需要の反動と消費増税の影響により減収。
売上総利益	8,249	(17.8%)	7,332	(17.8%)	▲917	(▲11.1%)	・円安対策に注力し収益性の悪化は抑えるものの減収が響き減益。
販売費及び一般管理費	6,022	(13.0%)	6,189	(15.0%)	167	(2.8%)	・成長分野の育成に向けて研究開発費、広告宣伝費を増額。
営業利益	2,226	(4.8%)	1,142	(2.8%)	▲1,084	(▲48.7%)	
営業外収益	409		529		120		・為替差損益の改善。 (前期差損71→当期差益378)
営業外費用	206		120		▲86		
経常利益	2,429	(5.3%)	1,551	(3.8%)	▲878	(▲36.1%)	
特別損失	2		0		▲2		
法人税等合計	389		694		▲305		・法人税、住民税及び事業税 (前期436→当期581) ・法人税等調整額 (前期▲46→当期113)
少数株主利益	29		▲27		▲56		
当期純利益	2,008	(4.3%)	883	(2.1%)	▲1,125	(▲56.0%)	

(単位：百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
売上高	9,461	11,245	10,513	9,958	41,177
売上総利益 (粗利率)	2,005 (18.6%)	1,847 (17.1%)	1,700 (18.6%)	1,780 (17.2%)	7,332 (17.8%)
販売費及び 一般管理費 (販管比率)	1,534 (15.5%)	1,609 (12.3%)	1,461 (11.5%)	1,585 (13.8%)	6,189 (13.0%)
営業利益	470	238	238	195	1,142
営業外収益	43	88	199	199	529
営業外費用	49	5	35	31	120
経常利益	465	321	402	363	1,551
特別利益/特別損失	0	0	0	0	0
法人税等合計	182	157	223	132	694
少数株主利益	0	▲15	▲21	9	▲27
当期純利益	280	179	198	221	883

◆前期のWindows XP のサポート終了に伴う更新需要の反動と消費増税の影響から、パソコン及びTV 関連市場は低調に推移し、部門全般に減収となった。
 一方で、自社のラインナップを補完する他社ブランド商品の積極的な拡充により、「その他」部門は伸長。



2015年6月期 貸借対照表

I-O DATA

(単位：百万円)

	2014年 6月期末	2015年 6月期末	前年同期 比較	主な増減理由
流動資産	25,226	23,946	▲ 1,280	
現金及び預金	6,228	4,824	▲ 1,404	・主に短期借入金の返済による影響。
受取手形及び売掛金	8,129	8,484	355	
たな卸資産	9,468	8,702	▲ 766	・足下の需要動向に応じた在庫調整。
その他の流動資産	1,398	1,934	536	・デリバティブ債権（為替予約の評価益）の増加。
固定資産	5,793	5,947	154	
資産合計	31,020	29,894	▲ 1,126	
流動負債	10,756	7,827	▲ 2,929	
支払手形及び買掛金	6,000	4,322	▲ 1,678	・足下の需要動向に応じた生産調整。
短期借入金	2,000	500	▲ 1,500	・つなぎ短期借入金の返済
未払法人税等	396	435	39	
その他の流動負債	2,358	2,568	210	
固定負債	584	557	▲ 27	
負債合計	11,340	8,384	▲ 2,956	
株主資本合計	19,372	20,063	691	・当期利益の計上。
その他の包括利益累計額合計	241	1,407	1,166	・繰延ヘッジ損益の増加（前期259→当期936）。
少数株主持分	65	37	▲ 28	
純資産合計	19,679	21,509	1,830	
負債純資産合計	31,020	29,894	▲ 1,126	

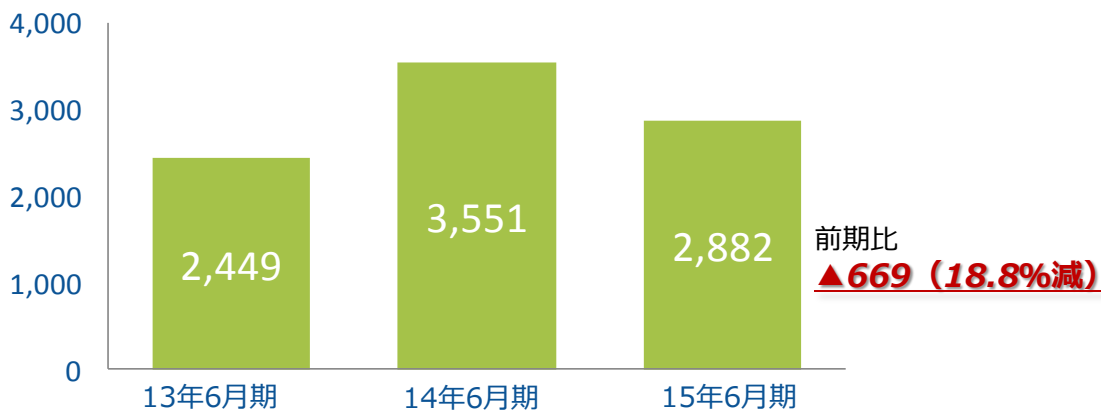
部門別の概況

- ◆メモリモジュールは、パソコンの更新需要の一巡により減少。
- ◆メモリカード及びUSBメモリ等は、普及帯モデルを中心に販売好調。
販売台数は前年同期を超えたものの、販売価格の低下により売上は伸び悩む。

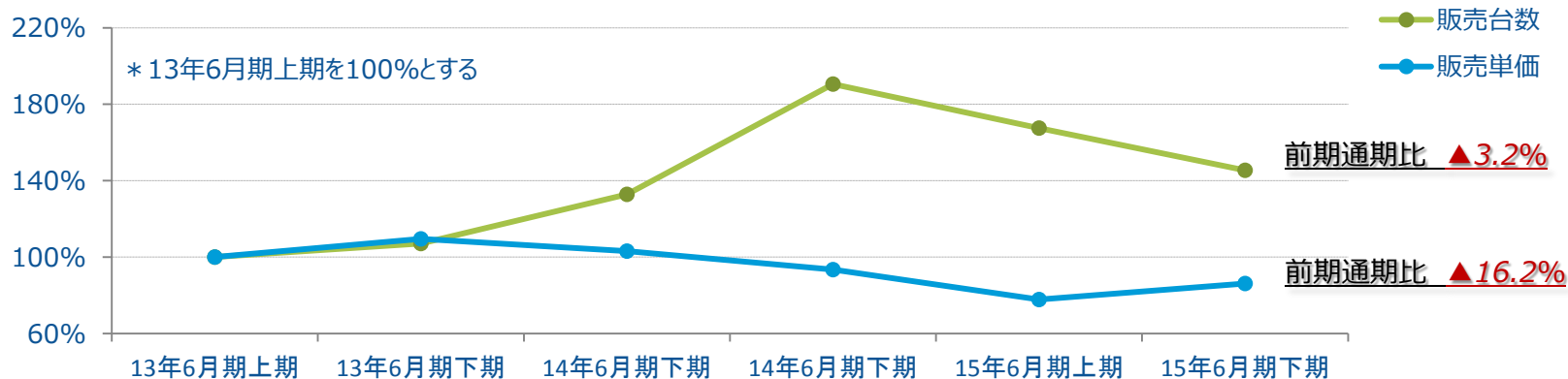


売上高の推移

単位：百万円



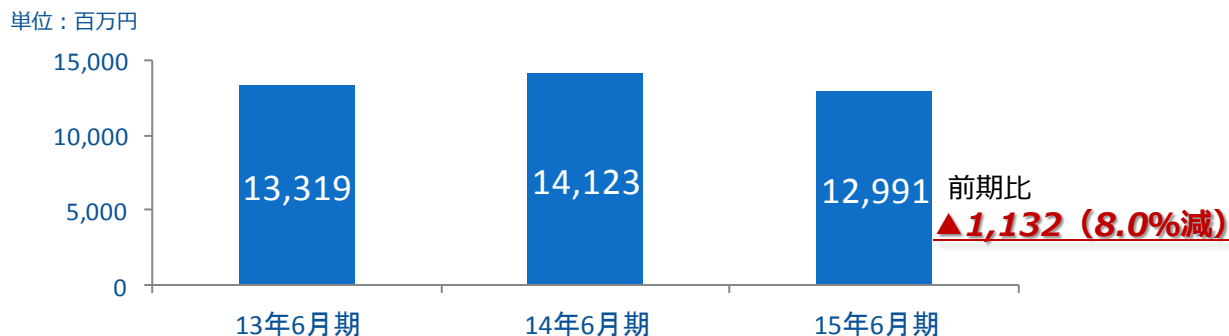
当部門全体の台数・単価の増減推移



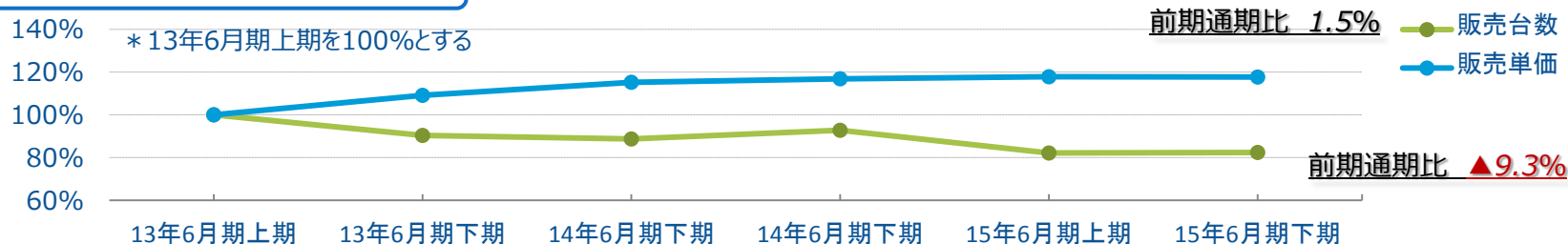
- ◆ハードディスクは、円安の進行に対し、適正利幅を維持すべく慎重な販売政策を進めた結果、汎用モデルを中心にマーケットシェアの低下を招き、減収に。
- ◆光ディスクドライブは、音楽CDを直接スマートフォンに取り込める新商品「CDレコ」の新提案と拡販が奏功し、当部門全体の増収に繋がる。



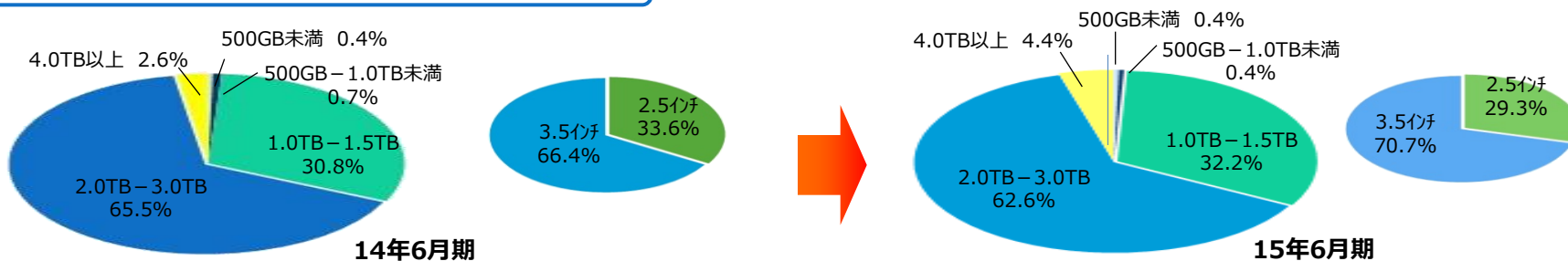
売上高の推移



当部門全体の台数・単価の増減推移



外付HDDの販売台数 インチ内訳・容量(3.5インチのみ)内訳

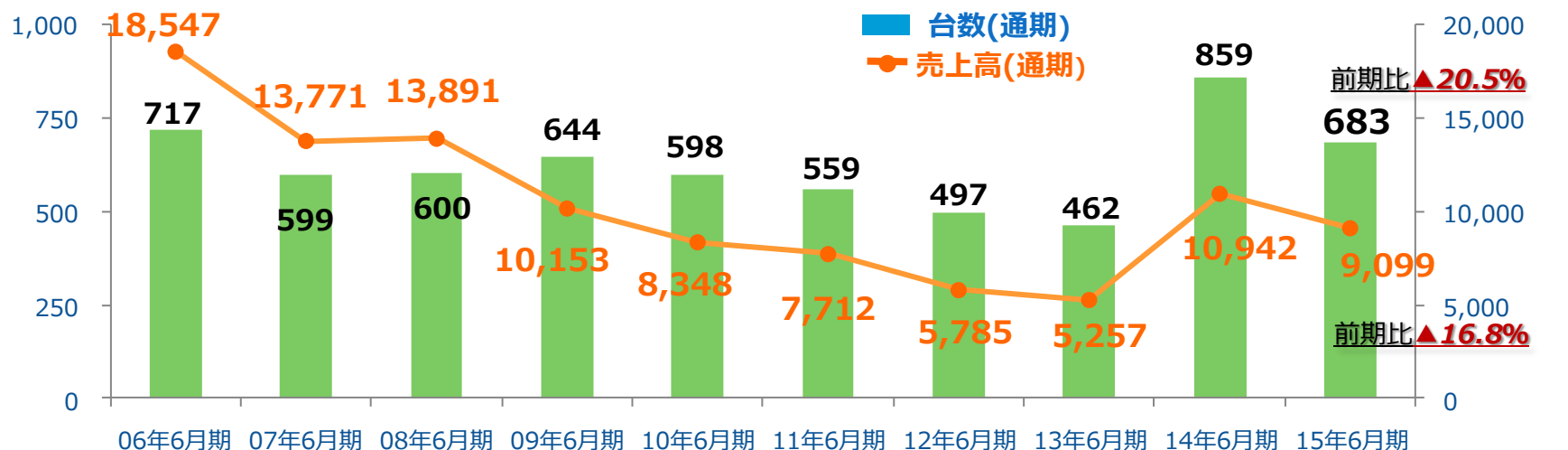




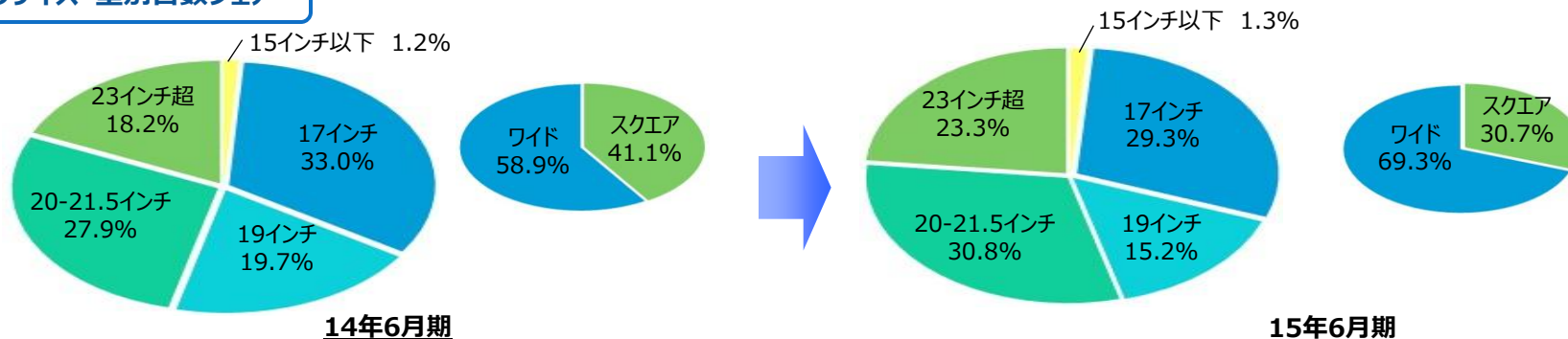
◆トップシェアの維持拡大に努めるものの、パソコンの更新需要の反動が響き減収となる。当期より、新たに4K対応ディスプレイや高度な画像処理技術と応答性能を備えた「GigaCrysta(ギガクリスタ)」シリーズ等の上級モデルの展開を開始。

売上高の推移

[台数：千台]



LCDのサイズ・型別台数シェア

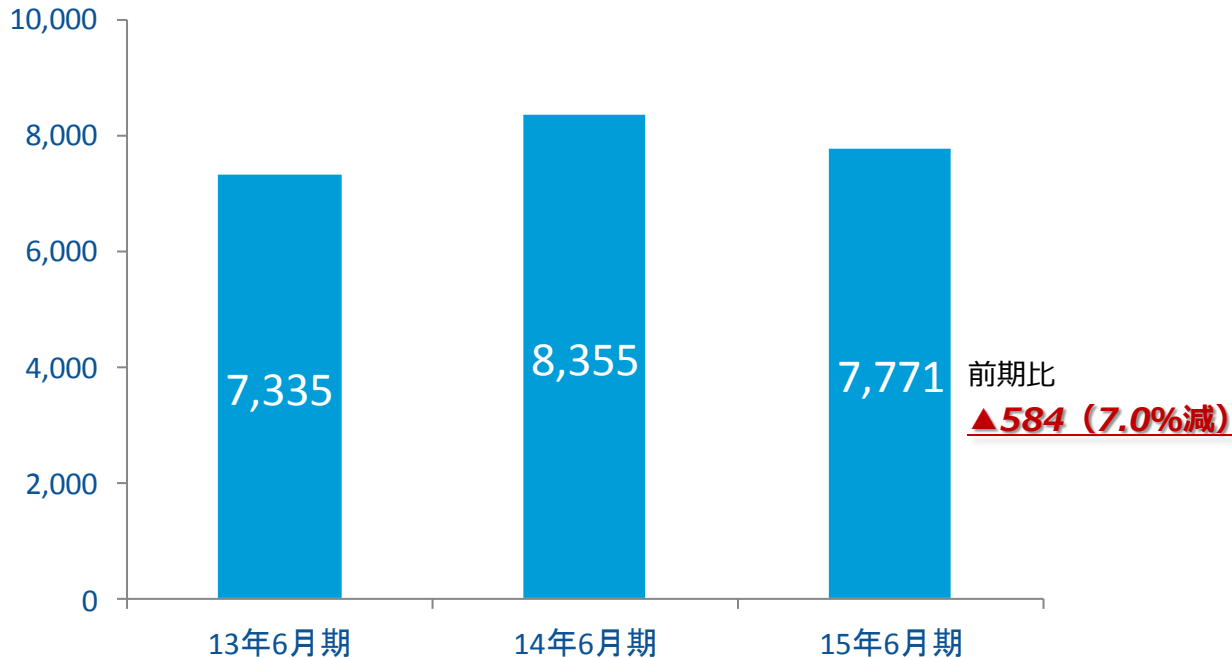


- ◆映像関連分野は、各種デバイスに対応する地デジチューナーのうち、アナログテレビ増設モデルの展開終了に伴い減収となる。ビデオキャプチャー、グラフィックアダプタ分野にて、新たに4Kグラフィックモデルを展開。
- ◆ネットワーク分野は、スマートフォンで手軽に遠隔地をモニターできるネットワークカメラや無線LAN、NASを中心に拡販を目指す。前期の売上に及ばず。NASでは法人向けにPCサーバーOS「Windows Server 2003」の更新需要を機に拡販および市場認知の向上を図る。



売上高の推移

単位：百万円



Verbatim商品

Verbatimブランド商品の
国内総代理店として販売。



SAMSUNG

SSD、SDカード

子会社ITGマーケティング(株)にて販売。



インテル®

スティック型パソコン

※2015年6月～取扱い開始。



WD®(ウエスタンデジタル)

外付ハードディスク、NAS

※2015年5月～販売開始。



Creative商品

サウンド関連アイテムを中心に
取扱い。



GALAXY周辺機器

国内正規販売代理店として、
GALAXYシリーズの
純正アクセサリ機器を販売。



アクセサリ

スマホアクセサリブランド
「epio (エピオ)」として展開。



2016年6月期の業績見通し

2016年6月期 損益計算書(予想)

I-O DATA

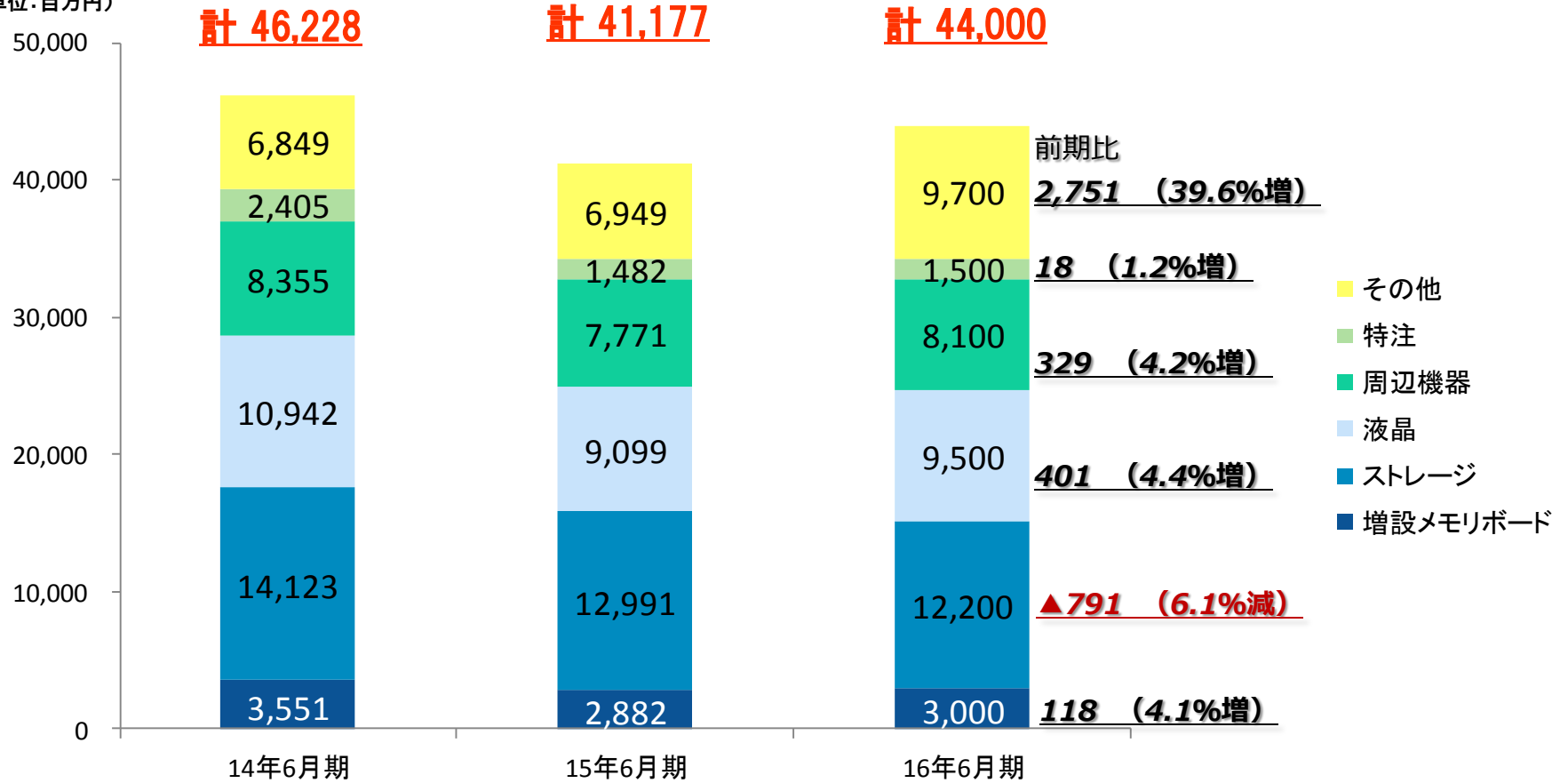
(単位：百万円)

	2015年6月期 金額 (構成比)		2016年6月期 金額 (構成比)		前年同期比較 増減額 (増減率)		主な増減要因
売上高	41,177		44,000		2,823	(6.9%)	・低調なパソコンや家電関連市場の下、前期終盤より発売開始したWD [®] 製外付HDDやインテル [®] 製スティック型PCの販売本格化を軸に増収を見込む。
売上総利益	7,332	(17.8%)	7,400	(16.8%)	68	(0.9%)	・前期実績比円安の想定為替レートの下、原価の上昇により粗利率約1%の低下を見込む。
販売費及び一般管理費	6,189	(15.0%)	6,700	(15.1%)	511	(8.3%)	・増収に伴う物流費等の変動費の増加を見込むと共に、成長分野の育成加速を目的に、前期に引き続き、研究開発費、広告宣伝費を中心に増額。
営業利益	1,142	(2.8%)	700	(1.6%)	▲442	(▲38.7%)	
経常利益	1,551	(3.8%)	800	(1.8%)	▲751	(▲48.4%)	・営業外収益、営業外費用については、定常発生額のみを想定。
当期純利益	883	(2.1%)	550	(1.3%)	▲333	(▲37.7%)	・特別利益、特別損失は見込まず。税金費用と少数株主利益にて250百万円を見込む。

- ・為替レートの想定 : 1ドル120円
- ・研究開発費の予想 : 1,110百万円 (前年同期比 +90百万円)
- ・設備投資の予想 : 550百万円 (前年同期比 +298百万円) *主に基幹システムの再構築に関する投資
- ・減価償却費の予想 : 250百万円 (前年同期比 +13百万円)

2016年6月期 部門別売上高(予想)

(単位:百万円)



創業当時の織機用デザインシステム



1976年

創業

- ・アイ・オー・データ機器設立
- ・創業当初の事業はミニコンを利用した特注システムの開発

1980年

特注システムの開発からPC周辺へ

- ・マイコンそしてPCの登場を受けて「PC周辺機器市場」を開拓
- ・メモリのヒットと急成長
- ・PC周辺機器の総合メーカーへ進化



1991年

店頭公開

2002年

PC周辺からデジタル家電周辺へ

- ・TV、放送のデジタル化の波を捕えて新たにデジタル家電周辺機器を開拓



2011年

スマートデバイスの周辺市場に参入

- ・“新たなコンピューター”としてスマートフォン・タブレットが躍進必然的に関連分野に挑戦

2015年

コンピューティングデバイスの総合周辺メーカーとして

8.27 東証第二部上場

- ・自前主義に囚われず、他社の魅力的な商品・サービスを柔軟に取り入れて、お客様に最適なソリューションをご提案



2016年1月

創業40周年

特注システム開発に始まる創業の原点に立ち返り
今一度お客様本位の経営に集中し、着実な成長を
目指してまいります。

他社との組み合わせによる新提案

- WD[®]社ストレージによる商品ラインナップ充実
- インテル[®]のスティック型パソコンによるソリューション展開

デジタルライフ～より手軽に・より身近に～

- スマートデバイス周辺事業の確立



法人・プロ市場の開拓

- 液晶ディスプレイの新展開
- 法人向けNAS市場の深耕



WD[®]社ストレージ取扱による商品ラインナップ充実

進化する明日へ Continue thinking

I-O DATA



WD[®]社パーソナルクラウドストレージ



PC・スマホ・タブレットなど、
マルチデバイス間のデータ共有に!



WD Cloud

WD Cloudを自宅において
外出先からアクセス!

WD[®]社ハードディスク

<3.5インチHDD>



My Book Duo



My Book



WD Elements Desktop



My Book Studio

<2.5インチHDD>



My Passport Ultra
Metal Edition



My Passport Pro



WD Elements Portable

スティック型パソコンによるソリューション展開

■ 当社ディスプレイと接続して、省スペースパソコンとして ～周辺機器との組合せ、まるごと提案～



■ スティック型パソコンの使い方はアイデア次第！

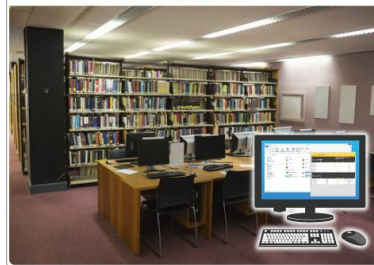
case 1 お店のテレビを使って
サイネージとして活用する



case 2 プロジェクターに挿して
プレゼンテーションに活用する



case 3 共有スペースの
パソコンとして活用する



case 4 Web教材などを映す
教育用パソコンとして活用する



「CDレコ」シリーズ 拡がる展開



**歌詞を見ながら
曲に合わせて歌おう!**

AndroidでもiPhoneでも歌詞表示!
取り込んだ曲をもっと楽しめる。

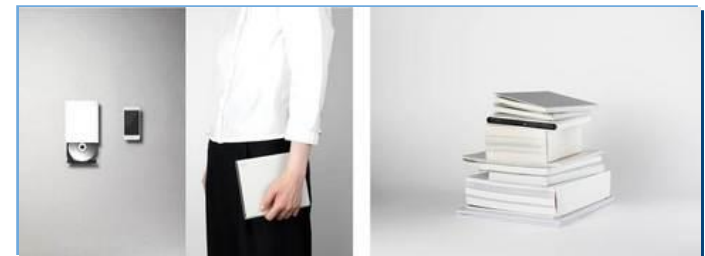
歌詞表示 / iTunes連携 / AirPlay対応

NEW

パソコンを使わずに音楽CDを直接スマホやタブレットに取り込めるドライブ「CDレコ」

CDレコ 拡がる展開

- 2014/7: 「CDレコ (CDRI-S24A)」
Android端末とのUSB接続で音楽CDを取り込める!
- 2014/8: 「CDレコ Wi-Fi(CDRI-W24A1)」
USB接続とWi-Fi接続の両方でiOS/Android端末に取り込める!
- 2015/1: スマホでCDリッピング「CDレコ Wi-Fi」で、iTunes楽曲再生や歌詞表示に対応
- 2015/3: CDリッピングの「CDレコ」Androidアプリ、音楽再生と歌詞表示も可能に。専用アプリのアップデートによりNASへ直接保存
- 2015/6: 蔦屋書店ブランド「T Air」を共同開発。音楽と過ごす新しいライフスタイルを提案。



- 蔦屋書店ブランド「T Air」
厚みはわずか「16mm」。コンセプトは「1冊の本」。

**2015/8: CDレコの上位モデルとして「DVDミレル」発表。
スマホでDVDも楽しめる!**

タブレットやスマートフォンでDVDを楽しむ！



- 既にお持ちのCDレコWi-FiもDVDミレルアプリの追加(有償)でスマホで音楽・スマホで映画が楽しめます。



自由に楽しむテレビチューナー！

3波×トリプルチューナー搭載
録画テレビチューナー

HVTR-BCTX3
(8月末発売予定)



テレビやスマホで
同時に3番組を視聴

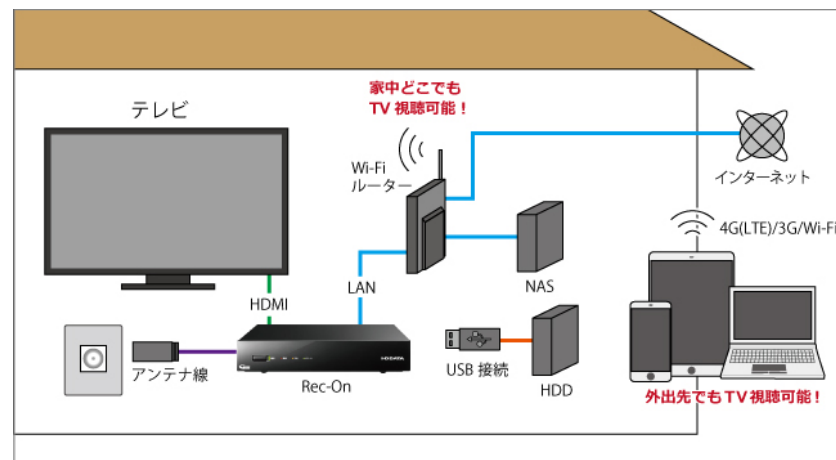
最大6TBまで好きな容量の
HDDをつないで録画

地デジはもちろんBSやCSだって
スマホやタブレットでリモート視聴



場所にしばられない
「ながらテレビ」

スマホやタブレットで、キッチンや浴室、寝室、家族が同時にいろいろな場所で「ながらテレビ」を楽しめます。



Qwatchシリーズ、ラインナップも拡充

■ スマホやTVを使って、お子様やペットの見守りからモニター監視まで用途にあわせてご提案



マンションでも利用できる新モデルが新登場！

従来のネットワークカメラの場合、二重にルーターが存在する環境では、外出先からアクセスすることができませんでした。新しいQwatchなら、今までつながらなかったマンションや集合住宅といった環境でもご利用いただけます。

Qwatchシリーズ
充実のラインナップ

いつでも確認

TS-WPTCAM
¥26,400

TS-WLC2
¥12,000

TS-WLCAM
¥7,400

TS-WRLC
¥10,800

TS-PTCAM
¥29,800

TS-WLCE
¥8,900

テレビ用ネットワークカメラ
ビューワーセット
TS-WLCAM/V
¥8,900

液晶ディスプレイの新展開

新たなユーザー層の開拓を進め、国内シェアNo.1※をさらに強固に進めてまいります。

上級ユーザーモデル

■新しいユーザー層の獲得

- ・デザイナー
- ・クリエイター
- ・カメラマン
- ・ゲームプレイヤー
- ...

ギガクリスタモデル



4 Kモデル



※「PC用モニター」メーカー別数量シェア
全国有力家電量販店の販売実績集計/Gfk Japan調べ

スタンダードモデル

■顧客用途にあわせたマーケット細分化策

- － 店頭・WEBチャネルごとのシェアUP
- － インチサイズごとのシェアUP

スクエアモデル

スタンダードモデル
ワイドモデル

タッチパネルモデル



スティック型パソコンとの組み合わせ

■新たな利活用シーンの提案

- ・サイネージ
- ・プレゼンテーション
- ・教育用PC
- ・共有スペースPC
- ...

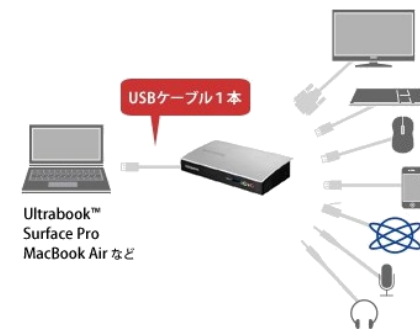


■マルチディスプレイの提案

ディスプレイを追加して業務効率アップ！



USBケーブル1本で周辺機器をまとめてつながられる！



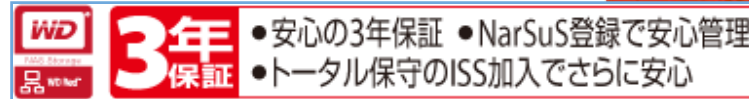
マルチドッキング
(USB3-DD2)

法人向けNAS市場の深耕

用途開発を通じて導入拡大を目指してまいります。

信頼性と拡張性の向上

- 信頼性の高いハードウェアをはじめ、毎日の運用を支援するソフトウェアからサービスまで、法人向けNASに求められるすべての要素を万全の体制でしっかりとサポート。

最大100万円
まで無償!データ復旧
サービス特約「3つのサポート」として
事前調査・移行作業・NASの下取りをご提案。

クラウドサービス・他社ドキュメント保管連携強化

- スマートデバイスやクラウド連携も強化し、従来のバックアップ・DR用途はもちろん、ファイルサーバー代替をご提案。

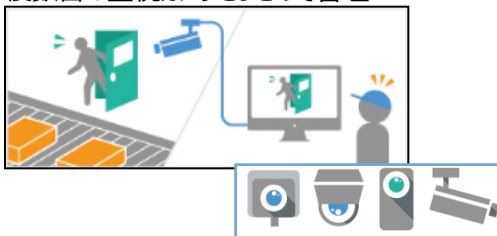
アイオーのNASは様々な
クラウドサービス・ソフトウェアに対応

Amazon S3連携 Amazon Web Service
NTT東日本が提供する フレッツあずけ〜る
マイクロソフトが提供する Microsoft Azure
NTTコミュニケーションズが提供する BizホスティングCloud [®] Object Storage
無料から始められるパーソナルクラウドストレージ Dropbox
石川コンピュータ・センター (ICC) が提供する BCPリモートバックアップサービス

アプライアンス化の推進

監視カメラ録画システム「アロバビューレコーダー」

複数台の監視カメラをまとめて管理!



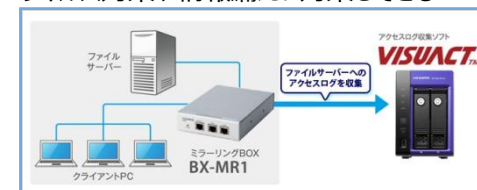
情報漏えい対策「SKYSEA」

情報漏えい対策とIT資産管理に!



アクセスログ監視システム「VISUACT」

ウイルス対策や情報漏えい対策もできる!



マイナンバー・e-文書法規制緩和に伴う 情報管理のご提案

マイナンバー、e-文書法の規制緩和がまもなく始まります。

情報の運用管理・保存



AES256bit暗号化対応
ED-HBシリーズ



LAN DISK H

ビジネスNASを守るNAS用保管庫

物理的安全管理措置として求められている情報の取り扱い区域の管理や盗難防止対策としてオススメなのが専用保管庫です。施錠管理はもちろん、設置場所を固定するといった使い方も可能です。

SDS_NCLシリーズ



- ① アクセス制御で安全管理
- ② 強固な方式で暗号化で情報漏えい防止
- ③ ウィルス感染の防止でセキュリティ対策

パスワードロックと暗号化で情報流出防止

マイナンバーの収集・管理を一元管理「秘密金庫HDD for マイナンバー」



新発想から生まれた企業情報保管の鍵!

秘密金庫HDD
For マイナンバー



安心してデータを持ち運びができる秘密金庫

秘密金庫HDD
For マイナンバーポータブル

マイナンバー対策に必要な機能をオールインワン

漏らさない

失くさない

感染しない

スキャナーと組み合わせてペーパレス化を推進

ScanSnapでスキャンして
「ポケドラCloud」にどんどん保存!

ScanSnap IX100 IX300

ポケドラ Cloud

パソコン不要

～2015年9月30日にe-文書法の要件が改正されます～

現行の「領収書や契約書は額面が3万円未満のもの」という金額基準が廃止され、すべての領収書や契約書の電子化保存が可能となります。書類をデータ保存することで原本を廃棄することができるようになり、大幅な業務効率の改善が可能となります。

1. 本資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。
2. 本資料中の業績予想ならびに将来予測に関する記述は、当社が資料作成時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済情勢の変動や予測不可能な不確定要因の影響を受けます。従って、実際の業績は本資料中の予想に関する記述とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
3. 本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

進化する明日へ
Continue thinking

I-O DATA